

河北新報

2013年
4月17日(水)

夕刊

100万人の
輪

No.2440

会社社長

きむら たつお
木村 達男さん(61)

泉区住吉台東



ホヤ活用 浜再生支援

52歳で脱サラして始めた水産加工会社「三陸オーシャン」が9年目に入りました。ホヤを材料にした加工品に特化しており、塩辛やジャーキーなど10種類ほど商品があります。土産物店やJR仙台駅などで販売しているほか、首都圏の飲食店にも納めています。

震災による津波で、三陸の浜と漁師は大きな被害を受けました。宮城県牡鹿町(現石巻市)の出身なので、自分の仕事を通し浜の再生を支援したいと考えています。地域の人の働く場となる加工場を造ることが目標です。

家庭菜園やオートバイといった趣味もありますが、セミナーなどで若い人と付き合うのがエネルギーになっていますね。

あすは若林区の大友史祥さん。「震災後に支援を頂いた水産加工会社の社長。器が大きく、おとこ気のある方です」と木村さん。